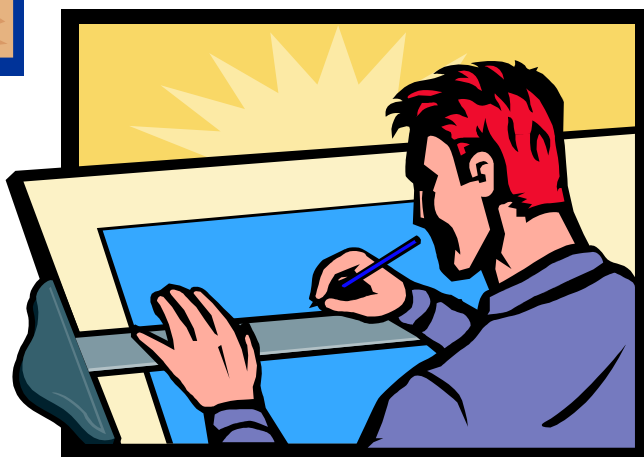


中間検査申請書の書き方

「木造住宅2階建」を中心に作成しています

静岡県内に新築する

ご不明な点は担当者に御問い合わせ下さい。



(一財) 静岡県建築住宅まちづくりセンター

20210629

申請にあたっては上記書類が整っているか事前にチェックの上、申請して下さい。

<中間検査申請時に必要な書類等>

提出書類	備 考
• 中間検査申請書	• 第一面～第四面（基準法施行規則第4条の8第26号様式） • 軽微な変更説明書及び変更図面（軽微な変更が生じた場合） • 記載事項変更届の写し（記載事項変更手続きを行なった場合）
• 確認済証の写し ※1	計画変更を行った場合は計画変更の確認済証
• 中間検査合格証の写し ※2	中間検査が複数回の場合
• 委 任 状	代理人による申請の場合（原本又はその写し）
• 工事監理実施状況写真	申請書第四面の左欄工事監理項目ごとの写真（中間検査工程まで） （静岡県建築基準法施行細則第6条の2）
• 確認申請書の副本	当センター以外の確認の場合
• 連絡担当者票	検査にお立会いいただけるご担当者の連絡先（会社名・氏名・TEL・FAX・携帯）、 検査希望日を記載して下さい。（スピカご利用の場合は不要） ※窓口に用紙は用意してありますが、あらかじめ申請書の空欄等に必要事項を記入 して頂くと、窓口での待ち時間が短くなります。
• 返信用の封筒	中間検査合格証の郵送を希望される場合（切手貼付、送付先記載）

※1 確認申請（計画変更）を当センターに提出している場合は不要。

※2 直前の中間検査を当センターにて行っている場合は不要。

<検査日時の決定と立会いについて>

①検査申請提出の際、窓口にて検査員の氏名と連絡先を引受証に記載しお知らせします。

②引受証に記載された検査員に、直接TELをして検査日時を調整して下さい。

③検査では、工事監理者等の立会いをお願いします。

記入例

中間検査申請書

(第一面)

建築基準法第7条の3第2項又は第7条の4第1項（これらの規定を同法第87条の4又は第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定により、検査を申請します。
この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

(一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター
理事長 柳 敏幸 様

理事長は
柳 敏幸 に
なりました

押印は不要
となりました

申請日を記入して
下さい

令和01年 6月30日

申請者氏名 富士山 太郎

第四面に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者氏名 沼津 次郎

【検査を申請する建築物等】

- 建築物
- 建築設備（昇降機）
- 建築設備（昇降機以外）
- 工作物（昇降機）
- 工作物（法第88条第1項）

該当する項目にチェックを入れて下さい

※手数料欄				
※受付欄	※検査の特例欄	※検査欄	※決裁欄	※中間検査合格証欄
令和 年 月 日				令和 年 月 日
第 号				第 号
係員氏名				係員氏名

SPICAの場合は、

- ・ 会社名
- ・ 氏名
- ・ 電話番号
- ・ FAX
- ・ 携帯電話番号
- ・ 検査希望日

を記入して下さい

建築主、設置者又は築造主等の概要

(第二面)

原則、確認申請書と同様の記載をして下さい
記載漏れが無いかも
一度確認を！

【1. 建築主、設置者又は築造主】

- 【イ. 氏名のフリガナ】 フジサン タロ
- 【ロ. 氏名】 富士山 太郎
- 【ハ. 郵便番号】 111-1111
- 【ニ. 住所】 静岡県沼津市岡一色 816 番地の 1
- 【ホ. 電話番号】 055-928-7005

2名以上居る場合は第二面の別紙等で追加して下さい

【2. 代理者】

- 【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第 7777777 号
- 【ロ. 氏名】 沼津 次郎
- 【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (静岡県) 知事登録 第 (1)9876 号
株沼津次郎一級建築士事務所
- 【ニ. 郵便番号】 111-1111
- 【ホ. 所在地】 静岡県沼津市日本1丁目1-1
- 【ヘ. 電話番号】 055-999-9999

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

- 【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第 7777777 号
- 【ロ. 氏名】 沼津 次郎
- 【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (静岡県) 知事登録 第 (1)9876 号
株沼津次郎一級建築士事務所
- 【ニ. 郵便番号】 111-1111
- 【ホ. 所在地】 静岡県沼津市日本1丁目1-1
- 【ヘ. 電話番号】 055-999-9999
- 【ト. 作成した設計図書】 全ての設計図書

(その他の設計者)

- 【イ. 資格】 () 建築士 () 登録 第 _____ 号
- 【ロ. 氏名】 _____
- 【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事 第 _____ 号
- 【ニ. 郵便番号】 _____
- 【ホ. 所在地】 _____
- 【ヘ. 電話番号】 _____
- 【ト. 作成した設計図書】 _____

記載事項変更届を提出している場合は、変更内容を反映させてください！

【4. 工事監理者】

(代表となる工事監理者)

- 【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第 7777777 号
- 【ロ. 氏名】 沼津 次郎
- 【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (静岡県) 知事登録 第 (1)9876 号
株沼津次郎一級建築士事務所
- 【ニ. 郵便番号】 111-1111
- 【ホ. 所在地】 静岡県沼津市日本1丁目1-1
- 【ヘ. 電話番号】 055-999-9999
- 【ト. 工事と照合した設計図書】 全ての設計図書

(その他の工事監理者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録 第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 工事と照合した設計図書】

【5. 建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

(その他の建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【6. 工事施工者】

【イ. 氏名】 長 泉 三 郎

【ロ. 営業所名】 建設業の許可(静岡県知事) 第 般(22)9999 号

長 泉 建 設 株 式 会 社

【ハ. 郵便番号】 111-1111

【ニ. 住所】 静岡県沼津市朝日町3番3号

【ホ. 電話番号】 055-988-8888

最新の許可番号を
記入して下さい

【7. 備考】

【建築物等の名称又は工事名】

【名称のフリガナ】 フジサンティンチコウジ

【名称】 富士山邸新築工事

建築物の名称、又は工事名が決ま
っている場合は記入して下さい

申請する工事の概要

【1. 建築場所、設置場所又は築造場所】
【イ.地名地番】 静岡県沼津市富士山町1番
【ロ.住居表示】

確認申請書3面9
と同じです

確認申請書4面9
-ロと同じです

【2. 工事種別】
【イ.建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】 第3号
【ロ.工事種別】 新築 増築 改築 移転
大規模の修繕 大規模の模様替 建築設備
【ハ.建築基準法第68条の20第2項の検査の特例に係る認証番号】

計画変更確認がある場合はそちらの
番号等を記入して
下さい

【3. 確認済証番号】 第 R3 確認建築 静岡住ま00001 号

【4. 確認済証交付年月日】 令和 03年 7月 1日

【5. 確認済証交付者】 (一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター 理事長 柳 敏幸

【6. 工事着手年月日】 令和 03年 7月 5日

【7. 工事完了予定年月日】 令和 04年 2月 10日

【8. 特定工程】
【イ. 特定工程】 屋根の小屋組工事及び構造耐力上主要な部分の軸組工事
【ロ. 特定工程工事終了(予定)年月日】 令和03年 8月30日
【ハ. 検査対象床面積】 199.00 m²

基準法第7条の4第1
項の規定により完了し
てから4日以内に検査
申請をして下さい

【9. 今回申請以前の中間検査】 (第 () 回)
【イ. 特定工程】 ()
【ロ. 中間検査合格証交付者】 ()
【ハ. 中間検査合格証番号】 ()
【ニ. 交付年月日】 令和 ()

階数3以上となる物件につ
いて、【8】～【10】欄の記入方
法は、次ページを参考にしてく
ださい。(H28.10.01)

【10. 今回申請以降の中間検査】 (第 () 回)
【イ. 特定工程】 ()
【ロ. 特定工程工事終了年月日】 ()

【11. 確認以降の軽微な変更の概要】
【イ.変更された設計図書の種類】 配置図
【ロ.変更の概要】 合併浄化槽の位置の変更、間仕切壁の位置の変更

【12. 備考】

基準法施行規則第3条の2に
規定する軽微な変更を行った
場合は記入して下さい。
項目が多い場合は、
「別紙記載のとおり」として可

補足：階数が3以上となる場合の注意点

平成28年10月1日に静岡県内の中間検査に関する告示が改正され、階数が3以上となる建築物について「基礎に鉄筋を配置する工事」が特定工程に追加されました。

下記注意点を参考に、各特定工程において中間検査申請を行ってください。

●1回目（基礎配筋時）

各階とも床面積30㎡、延べ面積90㎡の
3階建て住宅を想定した記載例です

【8. 特定工程】

【イ. 特定工程】 基礎に鉄筋を配置する工事

【ロ. 特定工程工事終了（予定）年月日】 令和03年10月20日

【ハ. 検査対象床面積】 30.00㎡

特定工程は
「基礎に鉄筋を配置する工事」
となります

【9. 今回申請以前の中間検査】 (第 1 回)

【イ. 特定工程】 (検査対象床面積は「1階床面積」)

【ロ. 中間検査合格証交付者】 ()

【ハ. 中間検査合格証番号】 ()

【ニ. 交付年月日】 平成 年 月 日

建方工事等の中間検査予定につ
いての記載を忘れずに！！

【10. 今回申請以降の中間検査】 (第 2 回)

【イ. 特定工程】 (屋根の小屋組工事及び構造耐力上主要な部分の軸組工事)

【ロ. 特定工程工事終了予定年月日】 (令和03年12月25日)

●2回目（建方工事時）

【8. 特定工程】

【イ. 特定工程】 屋根の小屋組工事及び構造耐力上主要な部分の軸組工事

【ロ. 特定工程工事終了（予定）年月日】 令和03年12月

【ハ. 検査対象床面積】 90.00㎡

検査対象床面積は
木・S造なら「1F～3F 延べ面積」
RC造なら「1F+2F 床面積」
となります

【9. 今回申請以前の中間検査】 (第 1 回)

【イ. 特定工程】 (基礎に鉄筋を配置する工事)

【ロ. 中間検査合格証交付者】 ((一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター 理事長 柳 敏幸)

【ハ. 中間検査合格証番号】 (第R3確合建築静建住ま77777号)

【ニ. 交付年月日】 令和03年10月21日

【10. 今回申請以降の中間検査】 (第 2 回)

【イ. 特定工程】 ()

【ロ. 特定工程工事終了予定年月日】 ()

基礎配筋時の中間検査につ
いての記載を忘れずに！！

建方工事等における中間検査の「手数料算定面積」は、基礎の配筋工事における中間検査を受けている場合はその面積を減じて算定しますが、「検査対象床面積」からは除かれせん！！

「検査対象面積」と「手数料算定面積」で取扱いが異なりますのでご注意ください。

委任状

【代理人】

【氏名】 沼津 次郎

【建築事務所名】 (株) 沼津次郎一級建築士事務所

上記の者を代理者と定め、下記の建築物について建築に関する法令の規定による申請
手続を委任する。

【1. 地名地番】 静岡県沼津市富士山町1番1号

【2. 主要用途】 一戸建ての住宅

【3. 工事種別】 新築 増築 改築 移転

【4. 委任事項】 確認（許可）申請手続

確認（許可）申請証受取

建築工事届提出

中間検査申請手続

中間検査合格証受取

完了検査申請手続

検査済証受取

取止・取下届提出

現場検査立会

風致地区内行為（許可）申請手続

住宅金融支援機構設計審査申請手続

住宅金融支援機構現場検査申請手続

都市計画法第53条第1項の許可申請手続

その他

委任状の書式は特に決められて
いません！

建築主が代理人（申請書第二面【2. 代理人】）
に委任したことが確認できるものを添付し
てください。

建築主等の押印についても

特に決められていません！

※「私文書は、本人〔中略〕の署名又は押印
があるときは、真正に成立したものと推定す
る。」（民事訴訟法第228条第4項）という
規定がありますので、押印を求めることを推
奨します！

令和01年 5月01日

【建築主】

【氏名】 富士山 太郎

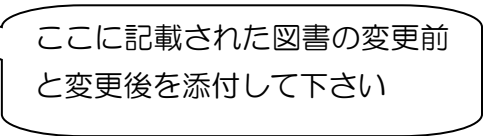
【住所】 沼津市岡一色 816 番地の 1



軽微な変更説明書

令和 01年 6月 30日

下記について直前の(確認)中間検査)を受けた日以降に建築基準法施行規則第3条の2に該当する軽微な変更がありましたので説明書を提出します。

1. 建築主氏名 建築・設置・築造場所	富士山 太郎 沼津市
2. 確認年月日	令和 01年 5月 1日
3. 確認番号等	(建築物)・昇降機・工作物 第H31確認建築静建住ま00001号
4. 軽微な変更の概要	合併浄化槽の位置の変更、間仕切壁の位置の変更
5. 添付図書リスト	配置図 平面図  ここに記載された図書の変更前と変更後を添付して下さい

(注1)この説明書は検査申請書と一緒に提出してください。

(注2)4欄には軽微な変更の概要を項目ごとに箇条書きしてください。

(注3)5欄には添付図面等の名称と記載内容をまとめてください。

(注4)4、5欄において、内容が書ききれない場合は別添に記載してください。

工事監理の状況

	確認を行った部位、材料の種類等	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容)
敷地の形状、高さ、衛生及び安全	敷地 擁壁 排水管・排水溝	高さ・形状・寸法 設置の状況 管径・接続状況	配置図	なし	現場で照合	適
主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料(接合材料を含む。)の種類、品質、形状及び寸法	木材 コンクリート 鉄筋 屋根・外壁材 金物類	材料・品質・規格 ・寸法・種類・形状・材料	平面図 矩計図 伏図	なし	受入時及び工程終了時に現場にて照合	適
主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料の接合状況、接合部分の形状等	柱・梁・土台 ・基礎等	接合状況	矩計図 伏図	なし	工程終了時に現場にて照合	適
建築物の各部分の位置、形状及び大きさ	基礎・土台・柱 ・筋交・壁・屋根 ・建築物・階段	位置・形状・寸法	各階平面図 各階床伏図 配置図	なし	工程終了時に現場にて照合	適
構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況	地面から1m以内の部分の木部 外壁の下地	防腐・防蟻措置の状況 防水措置の状況 クロム・リボスは不使用	立面図 矩計図	なし	工程終了時に現場にて確認	適
特定天井に用いる材料の種類並びに当該特定天井の構造及び施工状況						
居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種別及び当該建築材料を用いる部分の面積						
天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上げの材料の種別及び厚さ						
開口部に設ける建具の種類及び大きさ						
建築設備に用いる材料の種類及びその照合した内容並びに当該建築設備の構造及び施工状況(区画貫通部の処理状況を含む。)						
備考						

特定工程までの内容を記述して下さい。



敷地の形状、高さ、衛生及び安全



主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料（接合材料を含む。）の種類、品質、形状及び寸法



主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料の接合状況、接合部分の形状等



建築物の各部分の位置、形状及び大きさ



構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況

申請書第4面の内容を基に、特定工程までの写真を添付して下さい。